

CASBEE® 名古屋 に関するお知らせ

名古屋市建築物環境配慮制度の**評価ツールを更新**します。

■全国版の **CASBEE-建築（新築）2024 年版**をベースにします。

〈主な変更点〉

- 建築物省エネ法改正に基づく非住宅の BEI の基準強化による変更
- 品確法改正に基づく住宅の断熱性能等級の追加による変更

評価ツールの更新することにより、法改正に対応します。

※現在の CASBEE 名古屋は、CASBEE-建築(新築)2016 年版をベースに運用しています。

■令和 8 年 **10 月より運用開始**します。

令和 8 年 10 月以降の届出については、原則として**更新版の CASBEE 名古屋**（CASBEE_Nagoya2026）※¹によるものとします※²。

※1 評価ツールおよび運用マニュアルは、ホームページに掲載予定です。
（<http://www.intra.city.nagoya.jp/> から「CASBEE 名古屋」で検索）

※2 **経過措置**

令和 9 年 3 月 31 日までの届出は、従前の CASBEE 名古屋（CASBEE_Nagoya2016）による届出も受け付けます。

※名古屋市の環境施策に連動して、
独自の重点項目については、
引き続き運用して参ります。

市の重点項目について
評価結果を表示する
シートの結果です。

CASBEE 名古屋 | 評価結果 |

重点項目スコア・結果シート				
■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2024年版、名古屋市建築物環境配慮制度運用マニュアル ■評価ソフト：CASBEE_Nagoya2026(v1.0)				
重点項目	評価	全体に対する 重み係数	重点項目 スコア	
1 気候変動対策				2.5
LE1 エネルギー	2.5	0.4		
LE3.1 建築物省エネへの配慮	3.5	0.1		
LE3.2 建築物省エネの改善	1.0	0.05		
2 自然共生				3.1
Q3.1 生物多様性の保全と創出	3.0	0.09		
Q3.3.1 自然環境・生態系・地味性のある材料の使用※1	有	0.009		
Q3.3.2 自然環境・生態系・地味性のある材料の使用※1	有	0.009		
Q3.3.2 自然環境・生態系・地味性のある材料の使用※1	有	0.009		
3 健康社会				2.9
LE2.1 水資源確保	3.0	0.06		
LE2.2 再生性資源の使用量削減	2.9	0.18		
LE2.3 建築インフラへの負荷抑制 ※2	2.5	0.01875		
結果				
1 気候変動対策	評価点 = 2.5			★★★★★
2 自然共生	評価点 = 3.1			★★★★★
3 健康社会	評価点 = 2.9			★★★★★

【お問い合わせ先】 名古屋市住宅都市局 建築指導部 建築指導課
TEL (052)972-2924 FAX(052)972-4159
メールアドレス：a2924@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp